



阪神カウンセリング・ラボ ニュースレター

2024 1月号



あけましておめでとうございます。
本年もどうぞよろしくお願いいたします。

令和6年 1月

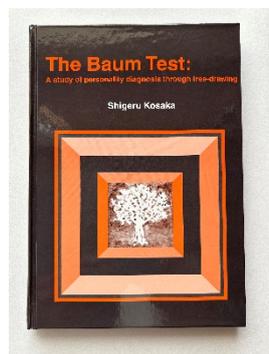


当相談室で実施してきた心理療法（2）樹木画

バウムテストに大いなる興味を持ったきっかけは、ヴィトゲンシュタイン指数でした。幹に描かれた何らかの傷は心の傷であり、それを受けた年齢が分かるという理論です。クライアントさんが心の傷を受けた時期と、幹に描かれた傷がヴィトゲンシュタインの法則に一致した時、大きな衝撃を受けました。バウムテストは、木の絵を描いて深層の心理を探る上でも役立つし、絵にその人の深層に関わる表現がされることに多いなる関心を持ちました。カウンセリングの際に書いてもらった木の絵から、クライアントさんの過去の出来事が推察できる場合もありました。心理テストの一つとして扱いながら、カウンセリングにも役立つテストでした。

カール・コッホの「バウムテスト」は、深層心理や性格的傾向を知るための参考として役立つものでした。この書は大変参考になりましたが、どう判断してよいかわからない、判断しにくいことも多々ありました。そこで、カール・コッホの解釈を参考にしながら、私なりの解釈ができるようにしたいと思いました。それには、数多くの経験を積む必要があります。

カウンセリングのクライアント、入院中の患者、外来の受診者、新規入院患者、学校訪問の際にテスト可能な対象児童や学生、教師、講演の受講者等々、バウムテストが可能な状況では、積極的にバウムテストを実施しました。数多くのバウムテストによって、カール・コッホの書を参考にしながら私なりの解釈ができるまでになりました。それに基づいて本を出版し、その後、その内容をもとに、英文の「The Baum Test」出版しました。



阪神カウンセリング・ラボ 梅田相談室

<https://www.hanshin-cl.com/>

〒530-0014 大阪市北区鶴野町 4-11 朝日プラザ梅田 9階 910

Tel/Fax 06 - 6147 - 2533

E-mail hanshin-c.l@star.ocn.ne.jp

